

市民生活部環境政策課

1 第2次米子市環境基本計画の策定

本市のまちづくり推進計画である「米子市まちづくりビジョン」を環境の面から支援する基本計画として、令和3年2月に「第2次米子市環境基本計画」を策定した。(計画期間：令和3年度から令和12年度)

2 米子市環境審議会の開催

米子市の環境の保全及び創造に関して基本的な事項を調査審議するために、米子市環境基本条例第19条に基づき審議会を開催した。

	開催日	審議事項
第1回	令和2年4月 (文書審議)	① 第1次米子市環境基本計画に係る総括について ② 米子市の環境に関する市民アンケート調査の総括及びアンケート調査結果について ③ 第2次環境基本計画の基本目標及び施策の柱について
第2回	令和2年5月28日	① 第1回米子市環境審議会審議事項に係る意見等について ② 第2次米子市環境基本計画の構成(案)について ③ 今後のスケジュールについて
第3回	令和2年7月 (文書審議)	① 第2次米子市環境基本計画概要及び原案について ② 基本目標①「低炭素社会」の施策の柱の追加提案について
第4回	令和2年8月21日	① 第3回米子市環境審議会審議事項に係る意見等について ② 今後のスケジュールについて
第5回	令和2年11月 (文書審議)	① 第2次米子市環境基本計画(最終案)について ② パブリックコメントの結果及び回答について
第6回	令和2年12月24日	① 第5回米子市環境審議会審議事項に係る意見について ② 第2次環境基本計画策定に係る答申について ③ 第2次環境基本計画周知・啓発について ④ 第1次環境基本計画実績報告について

3 米子市環境写真展の開催

第2次米子市環境基本計画の周知啓発事業として、米子市環境写真展を開催した。

開催期間 令和3年3月15日(月)～令和3年3月19日(金)

開催場所 米子市役所本庁舎1階

開催期間 令和3年3月23日(火)～令和3年3月29日(月)

開催場所 米子市役所淀江支所

4 米子市役所地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づく取組

地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、平成28年に「米子市役所地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」を策定し、米子市が実施する事務事業に対し、省エネルギー化や省資源化の取組を行った。

計画期間 平成28年度～令和2年度

対象範囲	市のすべての機関が実施する事務事業
目 標	平成26年度を基準年として、令和2年度の二酸化炭素排出量を5%以上削減
	令和3年2月に、本計画の2次計画となる「業務改善から始まるCO2削減計画」を策定した。
計画期間	令和3年度～令和7年度
対象範囲	市のすべての機関が実施する事務事業
目 標	平成25年度を基準年として、令和7年度の二酸化炭素排出量を40%以上削減

5 ラムサール条約登録湿地「中海」の環境保全

平成17年11月の中海のラムサール条約登録以降、官民一体となった環境保全活動を実施している。

(1) 中海アダプトプログラムへの支援

アダプトプログラムとは、市民団体や個人が公共のスペースを分担して、自分のこどものように面倒を見るという、市民と自治体が協働して進める新しいまちの美化活動である。中海アダプトプログラム実行委員会には、令和3年3月現在で66団体の登録があり、本市も行政として参加するとともに、ごみ袋の支給、回収ごみの処分、広報活動の支援を行い、市民と行政のパートナーシップのもとで環境美化を進めた。

(2) 中海清掃の実施

中海・宍道湖がラムサール条約に登録されたことを記念し、中海等のすばらしさや大切さを再認識してもらうために、中海・宍道湖沿岸5市で連携し一斉清掃活動を毎年実施していたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため令和2年度は中止。代替事業として米子市単独で中海清掃を実施した。

実 施 日 10月11日（日）、18日（日）、25日（日）

実 施 場 所 湊山公園周辺護岸

参 加 者 人 数 409人

ごみ収集量 約5トン

(3) 中海環境フェア in よなごの実施

NPO法人中海再生プロジェクト、鳥取県、米子市の共催で、市民向け環境啓発動画を配信した。

動画配信日 11月17日（火）

U R L https://www.youtube.com/channel/UCvEkEtgsaGI6GaCwDm_hu8A

配信動画数 7本

6 公害防止対策

(1) 大気汚染

ア PM2.5などの大気汚染物質に関する注意喚起

環境基準物質などの測定を実施している鳥取県から提供される注意情報などを、市ホームページに掲載するとともに、関係部局等を通じ、市民への周知を図った。

注意喚起回数 11回

イ 野外における廃棄物焼却に関する指導

鳥取県等と連携し、広報や指導を行った。

指導回数 28回

ウ 鳥取県等と連携し、事業場立ち入り指導を行った。

指導件数 2件

(2) 水質汚濁

ア 公共用水域の水質監視

水質状況を把握するための調査を実施した。

(ア) 河川

調査河川 加茂川、法勝寺川、小松谷川、大沢川、野本川、精進川、妻木川、塩川 以上8河川

調査箇所数 11地点

総検体数 44検体

(イ) 中海

調査地点 河川：新加茂川（猿土手橋、愛宕橋）

湖底：新加茂川河口付近、中央ポンプ場付近、浚渫窪地、県境付近

調査回数 河川：6回（8月、9月、10月）

湖底：4回（5月、7月、8月、12月）

イ 油類等流出事故対応

事故発生時、関係機関へ速やかに情報を伝達するとともに、オイルフェンス等により下流への流出及び拡散を防ぎ、発生源の調査を行った。

対応件数 5件

ウ 事業場排水指導

鳥取県等と連携し、事業場排水の改善について指導した。

指導件数 1件

(3) 騒音

ア 騒音測定

(ア) 環境騒音測定 7地点

(イ) 自動車騒音常時監視業務

騒音規制法第18条第1項の規定に基づき、環境基準適合状況を面的に評価するために実施した。

騒音測定実施区間 7区間

面的評価区間数 113区間

面的評価区間延長 155.9km

(ウ) 航空騒音測定 1地点（通年）

(エ) 苦情等に伴う測定 3地点 延べ 5回

イ 騒音規制法に基づく届出受理

(ア) 特定施設に関するもの（設置届、変更届等を含む。）

受理数 4件

(イ) 特定建設作業に関するもの

受理数 15件

ウ 県公害防止条例に基づく届出受理

騒音関係特定施設に関するもの（設置届、変更届等を含む。）

受理数 4件

エ 事業場立ち入り指導 7件

(4) 振動

ア 振動測定

苦情に伴う測定 2地点 延べ 3回

イ 振動規制法に基づく届出受理

(ア) 特定施設に関するもの（設置届、変更届等を含む。）

受理数 2件

(イ) 特定建設作業に関するもの

受理数 8件

ウ 事業場立ち入り指導 0件

(5) 悪臭

ア 臭気測定回数（事業場） 2回

イ 事業場立ち入り指導 5件

7 公害等苦情処理

(1) 苦情相談の対応状況

苦情の種類	大気汚染	水質汚濁	土壤汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	廃棄物投棄	害虫	動物	その他	合計
対応件数(件)	31	11	1	17	5	0	40	5	52	42	44	248

8 ヌカカ被害軽減対策

(1) 被害予防に係る啓発について

広報よなご、市ホームページによる予防方法やヌカカの発生状況などの広報、弓浜地区の小学校、保育園及び幼稚園に対する文書による周知を行い、注意喚起を図った。

(2) 発生抑制対策（モデル事業）について

ア 発生源対策の推進

地域で実施可能な土壤対策の確立を目指して、モデル地区における住宅地周辺の荒廃農地において、石灰散布、耕うん及び除草作業を行う自治会又は土地所有者に対する補助事業を実施し、駆除作業効果の検証試験を実施した。

(ア) モデル地区 彦名地区

(イ) 補助事業者 自治会、土地所有者

(ウ) 実施面積 535アール

イ ヌカカの発生状況調査の実施（委託：米子工業高等専門学校）

モデル事業の検証試験の一環として、その年度の発生傾向を把握するための調査を実施した。

9 分析業務

(1) 水質試験

ア 河川 44検体

イ 水鳥公園 24検体

ウ 湊山公園 5検体

エ 他課からの依頼試験の実施

- (ア) 下水処理施設関係 976 検体
- (イ) 王子製紙関係 5 検体
- (ウ) 崎津承水路関係 72 検体
- (エ) 桶口川・加茂新川関係 30 検体

10 環境放射線モニタリング関係

鳥取県が設置した島根原発UPZ30km圏内の放射線監視局の測定データ等を、市民課ホールモニター画面及び米子市ホームページにより住民への情報提供を行った。

11 主な環境保全事業

(1) 米子市環境美化活動奨励

環境美化活動の高揚を図るため、地域の環境美化に功労のあった2団体及び個人7名に対し感謝状を贈呈した。

期日・場所 11月17日(火) 米子市役所401会議室

対象者 団体 和田町マツ守り隊 豊田自治会(華の会・川辺の会)

個人 松田 賴昌 大森 操雄 立林 英行 上橋 晃治 遠藤 徹
清水 正博 森灘 徹

(2) 環境美化促進月間

ア 期間 9月1日～10月31日

イ 清掃活動

加茂川一斉清掃 実施日 10月10日(土)

(3) なかうみ環境学習事業

市内の小学校が米子水鳥公園及び米子水鳥公園ネイチャーセンターで行う中海環境学習に係る交通費を負担することで、中海についての学習機会の確保を図った。

実施校数 14校

参加児童数 559人

12 環境美化推進団体の育成

加茂川を美しくする運動連絡協議会

(1) 構成 29人(団体代表者)

(2) 主な活動内容

ア 加茂川一斉清掃(春秋 年2回)

イ 花壇整備 つつじ補植

13 地球温暖化防止対策事業

(1) ゼロ・カーボンシティ表明

令和3年2月9日米子市市議会常任委員会において、長期的な目標として2050年までに温室効果ガス(二酸化炭素)実質排出ゼロをめざすことを表明した。

(2) 米子水鳥公園で使用する電力をCO₂排出量ゼロの電力に変更

経済産業省から小売電気事業者であるローカルエナジー(株)に発行された使用電力の発電由来を証した「トラッキング付非化石証書」を使用し、米子市クリーンセンターの廃棄物発電由来の電力を米子水鳥公園へ供給することで、環境保全意識の向上を図った。

(3) 周知啓発事業

「広報よなご」に「家庭でできるCOOL CHOICE」を6回にわたり掲載し、地球温暖化防止対策の周知啓発を行った。

(4) エネルギーの使用の合理化等に関する法律（省エネ法）関係

市有施設の年間のエネルギー使用量（原油換算値）が1,500キロリットル以上であることから、平成22年度に省エネ法に基づく特定事業者に指定され、同年からエネルギー使用量を国へ報告している。

ア 令和元年度エネルギー使用量（原油換算値）

(市長部局)	4,746キロリットル
(教育委員会部局)	1,579キロリットル
(水道局)	2,004キロリットル

イ 令和2年9月 定期報告書及び中長期計画書を中国経済産業局、中国地方整備局、中国四国農政局、中国四国厚生局、中国四国地方環境事務所、文部科学省へそれぞれ提出した。

(5) 鳥取県地球温暖化対策条例関係

鳥取県地球温暖化対策条例に基づき、温室効果ガス排出量の目標、目標達成のための取組を含む「取組計画（3年分）」の提出及び計画達成状況を平成22年から県へ報告している。

ア 令和元年度 温室効果ガス排出量（二酸化炭素換算）

（市長部局）9,547トン

温室効果ガス排出量算定に用いた調整後排出係数は、中国電力（株）は0.519トン・CO₂/千キロワットアワー及びローカルエナジー（株）は0.477トン・CO₂/千キロワットアワーを使用。

イ 令和2年7月 事業者達成状況報告書を鳥取県へ提出した。

(6) 急速充電器整備事業

ア 米子市役所第2庁舎に設置している急速充電器の維持管理を行った。

イ 令和2年6月に米子市観光センターに設置されていた急速充電器の撤去を行った。

1.4 米子水鳥公園・米子水鳥公園ネイチャーセンターの管理運営

市民と自然とのふれあいの場及び市民の環境学習の場の提供を目的として、平成7年10月22日から本施設を供用開始している。一般市民を対象とした自然観察会や自然教室、夏休みを利用した子ども講座などの各種普及啓発事業を実施した。

(1) 施設管理委託先

ア 指定管理者 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

イ 指定管理料 42,715,000円

（ネイチャーセンター入館者実績）

（人）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人 数	403	500	794	1,005	1,095	1,186
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
2,083	2,641	1,609	1,396	2,189	1,514	16,415

※令和2年4月14日から5月6日まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館。

ウ 公の施設の管理運営安定事業（新型コロナウイルス感染症関連事業）

公の施設の安定的な管理運営に資するため、指定管理者に対し、感染症拡大の影響など不可抗力とみられる減収相当額の一部補助を行った。

交付実績額 304,494円

(2) 米子水鳥公園内の水質検査を実施した。

ア 調査項目 全窒素、溶存酸素等6項目

イ 調査回数 年3回

ウ 調査箇所 つばさ池ほか／3地点

(3) こどもエコクラブ

子どもたちが人と環境の関わりについて幅広い理解を深め、自然を大切に思う心や、環境問題解決に自ら考え行動する力を育成し、地域の環境保全活動の環を広げることを目的とし、市内の小学生を対象に募集し、「米子市こどもエコクラブ」として、下記の活動を実施した。

ア メダカ池の生きもの観察会

実施日 9月26日（土）

実施場所 米子水鳥公園

参加人数 15人

イ 安来のコハクチョウを見に行こう

実施日 1月16日（土）

実施場所 安来市白鳥ロード周辺

参加人数 12人

ウ その他の活動

粟島神社でいきもの観察会、海藻おしばを作ろう、水鳥公園で野鳥観察、ゴズ釣り など

(4) 米子水鳥公園開園25周年記念式典

平成7年10月22日に開園した米子水鳥公園の開園25周年を記念し、式典を開催。過去の活動紹介、サロンコンサートなどを実施した。

実施日 令和2年10月24日（土）

実施場所 米子水鳥公園ネイチャーセンター 視聴覚室

参加人数 30人

1.5 米子市市有施設の屋根貸しによる太陽光発電普及事業

自然エネルギーの利用促進、民間活力を活かした公共施設への太陽光発電設備の効率的な整備、災害等の停電時における非常用電源としての活用及び環境やエネルギーに対する市民意識の向上を目的として、米子市市有施設の屋根貸しによる太陽光発電普及事業を平成25年度（第1回）及び平成27年度（第2回）と実施しており、8施設で稼動している。

事業者及び施設

中海テレビ放送㈱ 車尾小学校、加茂中学校、大高公民館、湊山中学校

ミヨシ産業㈱ 東山中学校

東洋ソーラー㈱ 尚徳中学校、市立図書館

ワンプライム.㈱ 福生西小学校

1.6 動物愛護管理に関する取組

人と動物が共に生きていける社会の実現のため、動物愛護の精神とモラルやマナーなど適正な飼養について、周知啓発を実施した。また、市報、ホームページ等において、ペットの飼い主の責任などについて広報を実施した。

1.7 飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用助成事業

飼い主のいない猫の増加を抑えるため、飼い主のいない猫に不妊去勢手術を受けさせる者に対して、手術費用の2分の1に相当する額（1匹当たりの限度額1万円）を助成した。

補助対象件数（件）	補助金額（円）
70	519, 200

1.8 犬の登録及び狂犬病予防注射事業

狂犬病予防法に基づく犬の登録及び狂犬病予防注射済票の交付を行った。また、鳥取県獣医師会の協力を得て市内25会場で集合注射を実施した。

新規登録	登録抹消	総登録(A)	注射済票交付 (集合注射)	注射済票交付 (個別注射)	注射済票交付 総数(B)	接種率 (B/A)
496頭	1,064頭	5,561頭	428頭	3,909頭	4,337頭	78%